## 広報部会 活動記録

| 活動名     | 女子中高生夏の学校 2013 ~科学・技術者のたまごたちへ~            |
|---------|---|
|         | (本法人が、「女性の職域に関する啓発事業」の一環として実施している事業で      |
|         | あり、広報部会が担当部会となって取り組んでいる。)                 |
| 開催日時    | 2013年8月9日(金)13時~17時                       |
| 主催者     | 独立行政法人 国立女性教育会館                           |
| 本法人参加者  | 8名  |
| 一般参加者   | 女子中高生 129 名、保護者 22 名、教員 18 名              |
|         | 支援スタッフの大学生・院生、ポスター展示参加企業等 34 団体           |
| 経緯      | 本イベントは、独立行政法人国立女性教育会館が、独立行政法人科学技術振興機      |
|         | 構(JST)の補助事業として毎年実施しており、女子中高生及び保護者・教員      |
|         | を対象として開催される2泊3日の合宿研修である。開催期間中のうち一日、本      |
|         | 法人もポスター展示参加団体として、2009年以降、継続して参加している。      |
| 目的      | 女子中高生に理系の幅広い研究分野の魅力に触れてもらうと同時に、実際に企業      |
|         | や大学、研究機関等で働く科学者や技術者と交流することで、将来のキャリアイ      |
|         | メージを掴んでもらうことを目的としている。                     |
| 本法人としての | 技術系資格全般に関するポスター、技術系の職域に関するポスター、ポートフォ      |
| 活動概要    | リオ Vol. 2 に関するポスターを展示し、本ブースを訪れる女子中高生に対し、技 |
|         | 術系の資格・職業にはどのようなものがあるかを分かり易く説明した。          |
|         | 保護者には、女性が技術系の職域で働くことへの不安・疑問を払拭してもらえる      |
|         | よう努めた。教職員には、理系進学の先の職域までも含めた進路指導の重要性を      |
|         | 訴えた。                                      |
|         | なお、今年度は公益社団法人日本技術士会も参加し、本法人の隣のブースで技術      |
|         | 士資格及び制度の説明を行なった。                          |
| 活動の様子   |   |







